

東京社保協ニュース

東京社会保険推進協議会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10
東京労働会館6F

tel03-5395-3165 fax03-3946-6823

東京社保協

検索



で 医師・歯科医師 800人
海道から沖縄ま

50年ぶり全国から2,500人

震災復興・医療再生へ

ドクターズ・デモンストレーション

11月20日、東京・日比谷野外音楽堂で「ドクターズ・デモンストレーション」2011、震災復興・医療再生ドクターズウォークが開催されました。前日の大雨から一転、秋晴の爽やかな1日となり、北海道から沖縄ま

をはじめ、全国から約2500人が集いました。東京からは、東京医科協会54人、歯科協会53人、東京民医連102人の計209人が参加しました。

1961年の国民皆保険制度開始に先立って、東京医師会の呼びかけで800人の医師が集会とデモ行進を行って以来、医師による大規模な行動は50年ぶりです。

長年の医療費と医師抑制策による医療崩壊が止まらないばかりか、TPPにより混合診療の全面解禁を迫られる恐れなど、皆保険制度が危なくなっています。実行委員長植山直人氏（全国医師ユニオン代表）は「いまこそ国民と手をつなぎ、医療を守る大きな運動をつくろう」と呼びかけました。

の岩手県でも、さらに医師が少ない沿岸部で震災が起きた。陸前高田市中部部では医療機関が2つしかなく、保健師も半数が亡くなった。今も戦場のような状態で仮設住宅・避難所の医療支援を行っている。ぜひ全国からの支援を」と訴えました。松本純氏（福島医療生協わ

たり病院いいの診療所）は、「原発事故のため、避難にまた避難という状況におかれた。福島県は人口も1割減となり、医療機関も例外なく減少している。『原発やめろ』という声を福島だけでなく、全国からも声をあげてほしい」と呼びかけました。

消費税宣伝に青年も共感!

てくれるなど
青年に反応が
いい宣伝でし

11月24日、7団体21人が参加して大塚駅南口で「消費税増税反対! 社会保障と税の一体改革反対!」の署名宣伝行動を行いました。チラシ800枚と宣伝ティッシュを配布し「社会保障は切り捨て、社会保障の財源を消費税で賄う一方で、大企業への減税はとんでもない」と訴えました。通りがかった高校生もさつ



と署名を
してくれ
たり、
「他に無
駄遣いあ
りますよ
ね」と板
橋の青年
が署名し

た。介護の勉強をして来春から働くという青年が「学校では、社会保障のための財源に消費税が必要だ」と聞いていますが」というので「大企業の内部留保などムダ使いはたくさんある」というと「ホントですか?初めて聞きました!」と。「何かパンフレットとか勉強するものありませんか?」と聞くので「ここにメールを送ってくれたら資料届けるよ」と東商連の名刺を渡しました。さっそく翌日にメールがあり資料を送ったところ返事がきました。それに応えて「世の中変えようね!」と声をかけると「わかりました!」と元気のいい返事が返ってきました。

地域社保協が総会・学習会開催



11月22日、地域で40番目の昭島社保協が、市民団体、労働組合、政党など20団体の賛同で結成されました。1992年11月28日の国立・立川・昭島地域社保協結成後、医療・年金・国保・介護問題を中心に学習会、対市要請行動、駅頭宣伝などに取り組んできましたが、1998年度総会以降休眠状況でした。その後、東京社保協の「自治体ごとに地域社保協の結成を」の方針を受け、2009年1月から地域の社会保障運動推進の意見交流を行ってきました。

「住みやすい街づくりにかんぼろ」昭島社保協が結成!

地域では各団体が運動を推進し、三多摩高齢期運動が自治体ごとに要請行動を行って

いることなどから学び3市ごとの社保協結成を確認しました。2009年11月の国立社保器用の結成に続き、昭島地域共同行動実行委員会が結成の準備をすすめました。

開会あいさつ、東京社保協前沢事務局長の記念講演、経過報告のあと参加者の結成への思いを交流。「待ち焦がれた社保協が出来てうれしい。TPPや社会保障と税の一体

改革の推進のもとで重要である(年金者組合)」「医療・介護・福祉を後退させない! 会長を擁する団体として先頭にたつてがんばる(昭島診療所)」「大阪のハシズムの先

鞭が石原都政。打開のための一翼を担ってがんばる(都教組昭島地区協)」「腰を据えて学習し、本質を理解しながら運動を広げて行く(拝島法律事務所)」「来年の4月から国保税が上がる。小さい力だけで住みやすいまちづくりへがんばりたい(三多摩健康友の会昭島支部)」など期



待と決意が語られ、社会保障への全面的な攻撃のなかでの結成の意義を確認し合いました。会長に昭島相互診療所の林泉所長、事務局長に東京土建

豊島「一体改革」も学習、総会開く

が行う「社会保障と税の一体改革」についての問題点をわかりやすく説明して頂きました。

11月18日(金)、豊島区民センターに於いて、第14回豊島区社会保障推進協議会総会を43人が参加して開催しました。三上満会長の挨拶で始まり、東京社保協の前沢淑子事務局長より連帯の挨拶を頂きました。

第2部の総会では、森とおる共産党区議会議員による豊島区の国保と生活保護の現状についての特別報告、豊島区民主商工会と東京土建豊島支部より活動報告がありました。最後に次年度の運動方針案と新役員が提起され、拍手により採択されました。

介護保険 学習会 無料

社会保障と税の一体改革で 介護はどうなる?

とき 2011年12月14日(水) 18:30~

ところ 東京労働会館7階 ラパスホール

内容 社会保障と税の一体改革と介護
相野谷安孝中央社保協事務局長
介護保険第5期事業計画の状況と報告

主催 介護をよくする東京の会



さよなら原発

東京北部ラリー & パレード IN 後楽園

11月27日
「東京北部ラリー」(文京、北、豊島、練馬、板橋)『さよなら原発集会』が文京区礫川公園で行われました。呼びかけ人は、宝田明(俳優)、海老名香葉子(エッセ

イスト)、ちばてつや(漫画家)、菊池絃(弁護士)、小林秀一(元プロボクサー)、小泉尚之(北部労協議長)、広瀬憲義(北部春闘議長)の7氏。
地元の労働組合や法律家などで実行委員会を立ち上げ、原発の撤廃、放射能汚染からの国の責任を問うために各地元団体の呼びかけを行ってきました。

当日の参加者は500人でした。集会後のパレードは鳴り物をみんなで作った、「原発やめろ」のコールで賑やかに行いました。
東京土建豊島支部では、各分会5人以上の参加を呼びかけ26人の参加でした。
当日の訴えでは、若いお母さんからの訴えが切実で、子どもたちの未来をまもるためには、今すぐ行動を起さなければならぬ、また、農業の方た



昨年引き続き2回目の相談会を開催。宣伝チラシは、加盟団体の協力で4千枚配布、定例の駅頭宣伝で千枚、重税共闘

重税共闘 駅頭宣伝 相談会 江戸川

ちも農業と原発は相いれず、共存することはできないことを強く訴えました。
福島からも多くの参加者が来ており、テレビやマスコミでは知ることのできない厳しい避難生活の実態を知ることができ

の10駅頭宣伝で5千枚、新聞折り込みで8千枚、会場付近の住宅へ千枚、船堀駅で千枚の合計2万枚を配布しました。当日は、相談員25名、血圧測定2名、受付・案内・宣伝に25名が参加しました。風が冷たく血圧測定に立ち寄る人は39名でした。
午前中の相談は少なかつたのですが、午後からチラシを握りしめた相談者が来場、26名の相談を受けました。土地に区画整理の心配で来られた方や保育の相談、労災の相談、築12年の住宅の雨漏りなど、あらゆる分野の相談があり、専門の相談員の

ました。
東京土建としても、組合員のなかにこの問題で不安を抱える若い仲間が沢山いると思われず。私たちは、まず、原発の問題について「知る」ことから始めなければならぬと思えました。そして、多くのおみなさんが

ひとりで悩まないで 秋のなんでも相談会 江東

反原発に関心をもち、そこから導かれる最終的な願いこそが、いまバラバラになっている政治の終着点で、新しい日本の骨子になるものだと思います。(東京土建豊島支部・佐藤広平)

存在が対応できる大きな力となりました。意義が確認されました。

区民要求実現江東大運動実行委員会と東京民医連の共催で「いのち・くらし・雇用：ひとりで悩まないで11・6秋のなんでも相談会」を開催しました。
特に法律相談は人が途切れることなく全体で27件の相談が寄せられました。特徴としては法律相談と介護相談、労働相談など複数の相談事例を抱えて相談に来る人が増えており、深刻な事態が広がっています。



東京連絡会からは、東京保険医協会・葛飾の会・都老協・東京民医連・年金者組合都本部・東京社保協の7人が参加しました。
窓口負担の減免制度や国保から後期医療に

11月11日、東京広域連合と平成24～25年度の保険料などについて懇談を行いました。
東京都広域連合からは、永塚総務部総務課長、古谷保険部管理課長らが対応しました。

**高齢者医療広域連合と懇談
差し押えの実態が明らかに**

移るときの保険料の公表、広報活動を強めるための東京いきいき通信の発行増や医療費通知と同封については、「実態を調査し、検討、改善したい」と答えました。

また、ホームページ上の議会の開催日の掲示については「議長などの予定調整に時間がかかり早めの告知が困難であるが、開催予定というところで告示が可能か検討したい」と事務的な対応についての謝罪とともに前向きな検討を約束しました。大幅な値上げが予定された。低所得者対策は継続する」と答えました。

後期高齢者医療保険料の差し押さえ件数・人数・金額

東京広域連合事務局より

	平成21年度			平成22年度			平成21年度			平成22年度			
	件数	人数	差押額(千円)	件数	人数	差押額(千円)	件数	人数	差押額(千円)	件数	人数	差押額(千円)	
01 千代田区	0	0	0	0	0	0	24 八王子市	0	0	0	0	0	
02 中央区	0	0	0	0	0	0	25 立川市	12	1	500	113	8	2,740
03 港区	0	0	0	0	0	0	26 武蔵野市	0	0	0	0	0	0
04 新宿区	0	0	0	14	1	777	27 三鷹市	0	0	0	201	18	1,949
05 文京区	0	0	0	0	0	0	28 青梅市	0	0	0	0	0	0
06 台東区	50	7	529	140	16	3,122	29 府中市	0	0	0	12	1	665
07 墨田区	0	0	0	0	0	0	30 昭島市	0	0	0	0	0	0
08 江東区	0	0	0	0	0	0	31 調布市	0	0	0	0	0	0
09 品川区	0	0	0	0	0	0	32 町田市	0	0	0	0	0	0
10 目黒区	0	0	0	0	0	0	33 小金井市	0	0	0	0	0	0
11 大田区	0	0	0	358	19	12,444	34 小平市	0	0	0	0	0	0
12 世田谷区	0	0	0	0	0	0	35 日野市	0	0	0	0	0	0
13 渋谷区	0	0	0	0	0	0	36 東村山市	0	0	0	0	0	0
14 中野区	0	0	0	23	2	1,229	37 国分寺市	0	0	0	0	0	0
15 杉並区	0	0	0	0	0	0	38 国立市	0	0	0	0	0	0
16 豊島区	0	0	0	90	4	3,264	39 福生市	0	0	0	0	0	0
17 北区	0	0	0	0	0	0	40 狛江市	46	6	310	0	0	0
18 荒川区	0	0	0	0	0	0	41 東大和市	0	0	0	0	0	0
19 板橋区	0	0	0	0	0	0	42 清瀬市	0	0	0	0	0	0
20 練馬区	45	3	1,452	187	13	4,306	43 東久留米市	12	832	129	19	2,960	
21 足立区	0	0	0	0	0	0	44 武蔵村山市	14	2	107	49	4	363
22 葛飾区	0	0	0	0	0	0	45 多摩市	0	0	0	0	0	0
23 江戸川区	0	0	0	0	0	0	46 稲城市	0	0	0	0	0	0
23区合計	95	10	1,981	812	55	25,142	47 羽村市	2	9	85	6	3	124
							48 あきる野市	0	0	0	0	0	0
							49 西東京市	0	0	0	13	2	438
							26市合計	74	30	1,834	523	55	9,239

【当面の日程】

- 12月07日(水) 12:15～中央社保協国会行動
- 09日(金) 18:30～子どもの貧困なくす連絡会学習会
- 12日(月) 10:00～16:00 東京社保協第42回総会
- 14日(水) 12:15～国会義面集会
- 15日(火) 13:00～17日(土) 12:00
高齢者団体 厚生労働省前座り込
- 20日(火) 12:00～13:00 消費税増税反対各界連宣伝 大塚駅
- 21日(水) 10:00～東京生存権裁判最高裁要請行動
- 2012年1月21日(土) 13:30～東京安心年金ネット新春第学習会
於：青山会館
- 第1回常任幹事会 日時 2012年1月26日(木) 13:30～16:00
場所 東京労働会館

第42回東京社保協総会の案内

日時 2011年12月12日(月)
10:00～16:30(予定)
会場 けんせつプラザ東京
(東京土建本部会館)
参加 地域社保協、都団体とも
各2人の参加
内容 2011年度活動の総括、
決算、2012年度方針・